



大切にしよう! ふるさとの山と田んぼ

〈山田としおホームページ〉 <http://www.yamada-toshio.jp/>
「山田としおメールマガジン」会員募集中!(ホームページからお申し込みを)



山田としお参議院議員に期待する

政権が変わり、農業がこの先どうなるのか、情報が多くなり、新聞やテレビでしか知ることができないので、現場にいる私たちは大きな不安を感じています。先が見えない今、とても大変ですが、農業



現場の声を国政に届けて

J A全国女性組織協議会
会長 佐藤あき子

者がみんな協力し合っ
てしのぐほかありません。だからこそ、山田議員には現場の声を国政に届けて、何とかしてほしいと思つてます。命がけで頑張ってください。私たちは山田議員に期待しています。

山田議員には立候補
当時から応援を続けてい
ます。ただ与野党が逆転
した現在、なかなか我々
の意見が国政に届かない
のが現状です。自民党は
今は耐える時期です。次
の参院選に向けてしっか
りと地盤固めをしていた
だし、先の総選挙の時の



地盤固め前向きな自民党に

全国農協青年組織協議会
会長 山本 毅

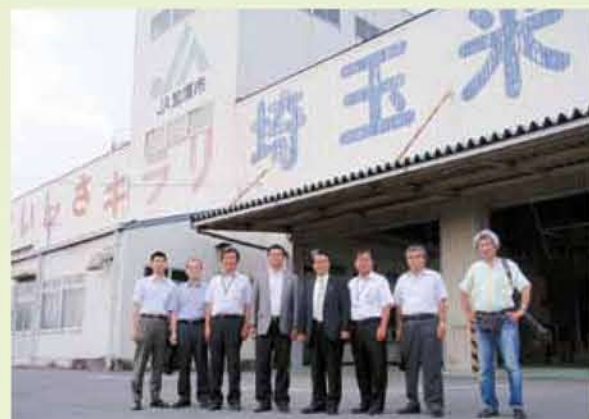
ような惨敗はしないで
いただきたい。我々農業・農
家のことを一番よく知っ
ているのはやはり自民党
です。ただ、民主党の政
策を批判するだけでなく、
前向きな自民党にな
ってほしい。その役割を山
田議員に期待します。



新生自民党農林部会が始動。部会長代理として挨拶(10月21日)



700人が参集した励ます会で挨拶(10月7日)



JAほくさい(埼玉)のカントリーエレベーターを視察(8月19日)



日米FTA断固阻止緊急国民集会で参加者と握手(8月12日)



消費者問題に関する特別委員会公聴会で質問(5月12日)



浜美枝さんも応援に駆けつけた山田としおを支える集い(6月26日)

参議院予算委員会の質疑応答要旨

(2009.11.10)

- 〈山田俊男委員〉わが国の農業の将来展望について聞きたい。
- 〈鳩山内閣総理大臣〉国民の食料は本来、国内で賄うことができるようにしていかなければならない。大規模農家だけでなく、販売農家すべてに意欲を持ってもらうのがより肝要。戸別所得補償制度の創設は、極めて喫緊の課題だと考えている。
- 〈山田委員〉米の場合は圧倒的に兼業農家を中心。米だけで食べていけない、ないしは米を中心に営農している農家の数はさらに少なくなっている。食べていける経営をつくる必要がある。
- 〈赤松農水大臣〉食べていける農業、これがまず何といても一番重要。もう一つの問題は農地の集積で、前政権の努力も認めたい。しかし農地集積にお金をつぎ込んで農地が減っていくのが実態。大規模と小規模の両面で見ないと農業従事者は増えない。
- 〈山田委員〉補正予算で、農地集積加速化事業の予算が執行停止された。緊急を要する大事な予算を削って、「戸別所得補償対策のところへ金を付けたぞ」ということになっている。本当にそれでわが国の農業の将来を展望できるのか。
- 〈赤松大臣〉戸別所得補償制度が実現すると、農地の集約や大規模化・協業化した経営の利益が多くなる。来年はまだモデル事業。いい方向にいくよう、党派を超えて支援してもらいたい。
- 〈山田委員〉民主党の案は、自民党の政権の時の経営所得安定対策に対抗して出した「後出しじゃんけん」だ。これでは将来展望は開けない。
- 〈赤松大臣〉前政権のいいところはそのまま継承している。
- 〈山田委員〉新しい基本法を作るのかどうか聞きたい。
- 〈赤松大臣〉新たな基本計画の策定に向けて作業を進めているが、基本法そのものについては変えるつもりはない。
- 〈山田委員〉民主党のマニフェストに、米国との間でのFTA締結があったが、「交渉の促進」に修正された。小沢代表代行、現幹事長は修正の必要はないと発言している。戸別所得補償制度の前提にFTA締結があるのではないのか。
- 〈鳩山総理〉基本的には別のもの。いろんな国との間でのEPA、FTAの交渉は前進させていくが、守るべきものは守る。
- 〈岡田外務大臣〉EPA、FTA、WTOの推進は日本の国益である。政治主導で進めていく。
- 〈山田委員〉納得できない。韓国では、EPA、FTAの推進の中で、大変な農業の疲弊がある。自給率も大きく落としている。戸別所得補償制度で補てんするから、あとはWTOもEPAもFTAもいいんだということをしていたら、日本の農業は大変なことになる。

J Aグループの国産農畜産物商談会に出席(2月24日)



J A全国青年大会で挨拶(2月17日)



平成21年賀詞交歓会で挨拶(1月28日)



農業農村キャラリーのオープニングセレモニーでもちつき(6月1日)



農林水産委員会での千葉県の養豚経営を現地視察(4月9日)



予算委員会でのフリップを掲げて石破農相に質問(3月10日)